

なみ 15号

わたしがすき
なかまがすき
ふるさとがすき



校内水泳大会

一昨日、平年より早く、去年よりは15日遅く、四国地方の梅雨明けが発表されました。去年は夏休み前から熱中症警戒アラートが発表され、とても暑い学期末だったことを覚えています。「去年に比べて、今年の暑さはちょっとましでねえ～」と先週子どもたちとも話したことでしたが……。梅雨明けと同時に、猛暑がやってきました。プールの水温も30度を超え、いきなり夏本番です。

10日（金）には、今年度の水泳学習のまとめとして、校内水泳大会を実施しました。低学年の子どもたちはこの日が3回目の大プールでの活動でしたが、10m（プール横断）にチャレンジしました。3～6年生は、それぞれが選んだ泳ぎ方で、自分が決めた距離を泳ぎ切ることに挑戦しました。泳ぐこともたちもがんばりましたが、応援する友達への応援もがんばるところが、吉川の子どものステキなところです。また、縦割り班対抗の「宝拾い」ではプールいっぱいに歓声が響く、楽しい時間になりました。

保護者の皆様、地域の皆様には、暑い中、温かい応援をありがとうございました。皆さんの応援のおかげで、子どもたちはいつも以上のがんばりを見せてくれました。また、終了後の後片付けにも快くご協力いただきましたことにも、心より感謝申し上げます。



ピーマンとシシトウで交流活動

赤岡中学校区では、交流活動に力を入れています。今回から2号にわたり、1学期の交流活動の様子を紹介します。

まずは1～4年生の赤岡小学校との交流活動です。1・2年生は1年生とピーマンの学習で、3・4年生は2・3年生とシシトウの学習で6月に交流しました。どちらも赤岡小学校の皆さんがバスで吉川小学校に来てくれて、JA職員の方からシシトウ、ピーマンの育て方や収穫までの工夫や努力、栄養やおいしい食べ方など、丁寧に教えていただきました。説明と質問コーナーの後は、ちょっとだけ自己紹介やおしゃべり。帰りに玄関でお見送りする姿からは、来た時よりも仲良くなっていることがうかがえました。

日を改めて、今度はいっしょに収穫体験。自分の手で収穫した野菜を見ながら、豊かな実りや農家さんのありがたさを感じたようです。楽しいことをいっしょにすると、仲も深まります。抱えきれないほどの野菜を持ち帰り、大満足の1～4年生でした。

